

夢

追

い

人

独創的な家具づくりに 理想を追い求める



東 木 工(株)
常務取締役 東 稔雄さん

東木工(株)は昔からオリジナルテイアーあふれる家具を開発してきた。とりわけ会社の伝統、「曲げ加工」には定評がある。丸みや柔らかさある家具が特色となってきた。

ホームコントラクトコンペニ○○三では、やはり丸みを帯びたローボードが県知事賞を受賞している。また最近開発した別の家具は美にユニーク。扉が巻戸になっていて、現在、意匠登録申請中である。東さんは「こうした新作に力を入れていきたい」と語る。

これらのデザインは、東さん自身が行う。新作発表の時期になると、発想を絞り出していく。稔雄さんはインスピレーションを得るため「普段からの知識のたくわえが大事」と言う。

力を入れている別の分野もある。

カスタムメイドで気軽に注文できる壁面家具、「フィックス」である。どんな商品だろうか。

東さんはこう説明する。「固定された住宅構造に、理想通りの家具を並べることは難しいものです。他の家具に合うデザインもなかなか見つからない。使い

やすいように家具を配置したいが、面積、天井、壁面等につまくあわない。しかしフィックスならはお客様の理想の家具作りが可能です。」

具体的にはどういうことだろう。「扉や引き出しなど、住まいに合わせて使いやすい形と洗練されたパーツを用意しています。それらを顧客の望む住空間のため自由に組立てることが出来ます。顧客のお気に入りの家具に合わせるタイプも準備しています。」

様々なイメージに合わせてやすい四つの材質「ホワイト」「メイプル」「ブラックチェリー」「ウォールナット」も用意されている。なおコンパクトタイプではこれ以外の素材でのオーダーが可能だ。

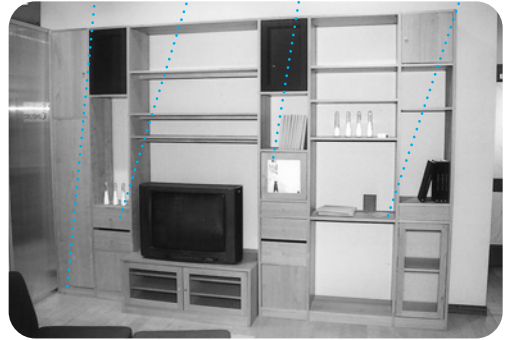
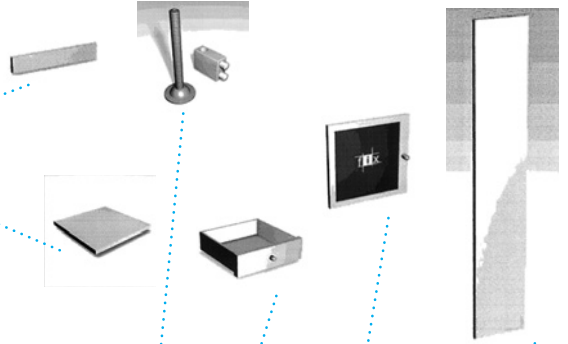
「フィックス」は、株式会社フ



意匠登録申請中の家具



“フィックス”は用途に応じて、好きなように組み立てられる。



県知事賞を受賞



シンプルに見えるが、どこかで工夫がなされていておしゃれな家具だ。

アニテリアマキとの共同開発商品として誕生した。アニテリアマキとコラボレーションした組織「スタイルズコンフォート」を通して売られている。インターネットからの注文もできる。
<http://www.styles-comfort.co.jp>
 わたし話は変わるが東木工のシヨールームはとてもよい。高い吹

き抜けの天井、大理石風のタイルが壁面を覆い、そこにシックで大きなロールカーテンがかかっている。それに個性的な家具類が感じよくレイアウトされている。

その中で個人的に目を引いたのが、ガラス越しにコバルトブルーの深遠な光を放つ家具類。照明を暗くすれば、ひときわ目立つ。

発光ダイオードが使われているのだ。東さんはいう。「家具に発光ダイオードを使ったのは東木工が最初だと思えます。寿命が二万時間、エネルギー変換が良く、熱を持つこともない。何よりも雰囲気がいいと思えますね。」「確かに、幻想的でおしゃれなムードが漂っている。

取材を通じ、東さんには、理想を追い求める、独創的な家具作りで専心して欲しいと素直に思った。



光が幻想的